

令和元年度 白鳥保育園 自己評価の公表について

保育士等が、保育の質の向上を図る為実施した自己評価を基に、園全体の評価として取りまとめましたので公表します。

園全体の評価

令和元年度の評価

- ・子どもの実態を考慮した保育計画に基づき、子どもに寄り添った保育を実践することができた。食育では、食育研究会に参加し食育に力を入れることができ、植えつけ、収穫、食べる喜びを知り、作る人への感謝の気持ちを育むことができた。
- ・今年度は、園内研修で、徳洲会病院の看護師長をお招きしアレルギーの勉強会を3回に分けて全職員が受けることができ知識を得ることができた事、非常に良かった。
- ・昨年の課題である園内研修の時間の確保について、毎月第2土曜日午前保育ご協力願いをさせて頂き研修時間を確保することができましたこと保護者の皆様に感謝しています。
- ・今年度も大きな怪我や事故もなく無事過ごすことができて良かった。

令和元年度の課題

- ・加配対象児が多い中、職員がぎりぎりの状態で保育活動実施。保育士増員検討必要。
- ・他施設との交流が少ない
- ・不審者侵入時の避難訓練が実施されてない。
- ・保護者参加型の行事が、同じ月に重ならない様にする。親子行事が多い。

令和2年度の改善点

- ・保育を充実させるための環境整備、物的環境、人的環境の整備(保育士増員)
- ・親子行事を検討する。
- ・他施設との交流を計画する。
- ・ICTを導入して、一斉送信システムを利用するとともに保育士の事務量軽減を図る。

総評

- ・令和元年度は分園建設があり、多忙な年でありましたが、令和2年度の分園開園に向けて検討しながら楽しく進めることができました。
- ・食育において、計画通り実施することができ、植え付けや、収穫、食べる喜び、作る人への感謝の気持ちを育むことができ良かったと思います。
- ・今年度は、アレルギー児が多いことと、アナフィラキシーの子もいる為、アレルギーに重点を置いて研修、外部講師(徳洲会病院看護師長)を招いて、全職員が受講し、共通理解を得ることができました。
- ・キャリアアップ研修も対象者ほとんどが終了することができ、資質向上に繋がっています。これもひとえに保護者の皆様のご協力のお蔭でございます。誠に有難うございました。